



東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「よく学び よく遊べ」

令和4年6月22日

NO. 14

校長 白水 聡

田植えの体験 5年生



6月17日、5年生が総合的な学習で田植えを体験させていただきました。田中和幸様をはじめ、J Aながさき県央東そのぎの皆様にご指導いただきながら、苗を植えていきました。20名ほどの保護者の方々にも協力いただき、暑い中でしたが無事に終了することができました。ありがとうございました！

子どもたちの感想には「とても大変だった。こうして手作業で昔の人は植えていたことがわかった。」「深く植えるのが難しかったけど、だんだん慣れてきました。」などの記述があり、よい経験ができたことを実感しました。

時々観察に行き、稲の成長ぶりを見守っていきましょう。

つりに行きました。

右の写真は、なんとも楽しそうな一枚だと思いませんか。(笑) クラブ活動の時間で、釣りクラブ・・・いや、自然探検クラブが、つりの活動に取り組んでいるところです。

多くの子が登校するときから、竿を片手に笑顔いっぱいでした。私も釣果を楽しみに、わくわくして見に行きましたが、残念ながらこの日はあまり魚がいなかったようです・・・

「なかなかうまくいかないのも人生です。」という上野先生の一言が、重く響いていました。次こそは！！ファイトです！



世界には・・・SDGsを考える。



6月21日は5年生の学習に国際協力推進員の戸崎様が来られ、お話をいただきました。戸崎様はJICA海外協力隊の一員として2年間、開発途上国の発展のために現地に行かれたそうです。この日は、スリランカのあいさつや文化、衣食住についてわかりやすく説明いただきました。

「世界には文字が読めない人がいる」「電力や水道が届いていないところがある」「屋根にクジャクがとまっているのを見た」など、興味深い話を数多くいただきました。「アユボワン」というあいさつの言葉も知りました。

戸崎様は「子どもたちがよく反応しながら聞いてくれたので、嬉しかったです。」と話されました。また、今伝えたいことは？と尋ねると「子どもたちには『人を知ろう』という姿勢をもってほしいです。」とのことでした。

世界にはいろんな国の文化や生活があります。それぞれのよさを知って、お互いを認め合っていければ、きっと平和な世界が広がるのだというメッセージだと思います。